

給食費！ 保育所園児無料・小中学校生半額助成

子育てにやさしい町をめざして！

一般会計23億6,900万円の予算を計上

平成
24年度
予算公表

平成24年度当初予算が3月定例議会で可決されました。一般会計の予算総額は、23億6,900万円で前年度に対して7,900万円、3.2%の減額となりました。財源不足となる5,724万円は町の貯金である財政調整基金から繰り入れるため、予算の執行段階においても歳出の削減と歳入の確保に努め、財源不足の解消を図ります。

歳入

特別会計の予算総額は、3会計合わせて12億3,540万円の前年度に対して2,980万円、2.5%の増となりました。これは主に介護保険事業の増加によるものです。公営企業会計である水道事業会計につきましては、下記のとおりです。

町の財政状況は、主要財源である町税の大きな伸びが見込めない一方で、神宿浄水場の災害復旧工事や、社会保障関係経費の自然増などにより構造的に極めて厳しい状況にあります。

平成24年度は、新規事業となる保育所園児・小中学生の給食費助成事業や医療費助成事業、学童保育事業等の実施により、子育て支援策に重点配分した予算編成となりました。

歳入の主なものとしては、町税が住民税の増等により6億7,306万1千円で前年度比0.7%、約500万円の増となりました。地方交付税は震災復興特別交付税の増等により6,960万円増の8億9,960万円を見込みました。この二つで全体の66.4%を占めています。

国県支出金は2億5,012万4千円で、緊急雇用創出事業の終了等により1億2,467万円の減となりました。

繰入金は、財政調整基金からの繰入の増により、67.7%増の6,334万3千円、町債は、消防ポンプ積載車の更新等による消防債と、臨時財政対策債の借り入れで合わせて1億5,590万円です。

歳出

本年度の主要事業は、成田神崎線道路改良事業、並木郡根岸線道路改良事業、(仮)こつざき道の駅駐車場整備事業等の普通建設事業で1億6,044万7千円を計上しました。

また、新たに保育所園児の給食費相当額の助成事業として、905万円、小・中学生の給食費2分の1助成事業として、1,081万円を計上しました。



その他の重点事業については、次ページの主な事業一覧のとおりです。

町債の借入残高は平成23年度末で約25億1,015

特別会計		
国民健康保険	7億5,200万円	0.0%
後期高齢者医療	6,050万円	10.0%
介護保険	4億2,290万円	6.1%
合計	12億3,540万円	2.5%

水道事業会計			
収益的	収入	1億5,799万6千円	-0.3%
	支出	1億3,318万 千円	-6.8%
資本的	収入	9,995万4千円	908572.7%
	支出	1億6,941万8千円	122.5%

万円、6.2%減となり、町民一人当たりになると約38万円となりました。

また、災害等による繰越事業については、公共土木施設災害復旧工事をはじめ6事業あり総額約2億357万1千円です。